

State examination 2021-4 財務

中小企業の診断及び助言に関する実務の事例 IV : 解答用紙

(財務・会計を中心とした経営の戦略および管理に関する事例)

受験番号(楷書で丁寧に書きください)	イニシャル
21213022	名 氏 ( M . O )

採点欄
56

計算過程を埋めて、加点できています。空欄が大半でした。

第1問 (配点 30点)

(設問1)

VERY GOOD!! 適切な指標を選択できています。

10

	(a)	(b)
① 売上高総利益率	27.78	(%)
② 商品回転率	25.79	(回)
③ 売上高営業利益率	0.82	(%)
④ 自己資本比率	19.85	(%)

VERY GOOD!! 事例文のヒントの活用とキーワードで分かりやすく書けています。

(設問2)

16

D社の特徴は、①地元密着で収益性が高く、②こだわりの地元産商品で商品投資効率が高い。課題は、③販管費が大きく収益性の改善、借入依存で資本構成が脆弱この改善である。

第2問 (配点 30点)

(設問1)

計算過程を埋めて、加点できています。下取り額は投資額になります。

3

(a)	33,600,000 円
(b)	$= (2500 - 1500 - 1200) \times 0.7 + 1500 + 800 + 1200 = 3360$

答え: キャッシュフローは 33600000 円

計算過程を埋めて、加点できています。正解者はほとんどいません。

(設問2)

2

現在価値 = 各年度のCF × 現価係数 - 投資額 (万円)  

$$= (3360 \times 0.943) + (2200 \times 0.890) + (2200 \times 0.840) + (2200 \times 0.792) + (2200 \times 0.747) + (2200 \times 0.705) - 20200 = -8288.72$$
  
 答え: D社は取替投資は実施しない。理由は、NPVが-8288.72万円をマイナスで、投資経済性が低いから。

(設問3)

1

(a)	1200円
(b)	$\text{1台当たりの金額} = \frac{\text{各年度のCF} \times 100\% \text{分のCF} \times \text{現価係数(万円)}}{\text{投資額} \geq 0}$

第3問 (配点 20点)

(設問1)

VERY GOOD!!

10

	32143 kg
--	----------

(設問2)

計算過程を埋めて、加点できています。

限界利益率は0.7ではなく販売単価に応じて変わりますね。

2

(a)	44851 kg
(b)	$\text{年間販売数量} = \frac{\text{年間販売数量} \times \text{販売単価} - (\text{固定費} + \text{年間利益})}{\text{限界利益率}}$ $= \frac{(1200 + 1500) \div 0.7}{0.086} = 44850.4983328$ $\rightarrow 44851 \quad \text{答: 年間販売数量 } 44851 \text{ kg}$

第4問 (配点 20点)

(設問1)

VERY GOOD!! 分かりやすく書けています。

7

車両を手放すことで、有形固定資産回転率と人件費削減により売上高営業利益率の改善。

財務的・定量的な内容よりも、非財務的・定性的な視点で事例文のヒントを

(設問2)

活用したかったですね。

5

理由は、①負債額に税率を掛けた分も②将来の需要増加予測で企業価値が増加するため。